

「みんなで作る防災マップ」の作り方

大規模な地震や火災、洪水等の災害が発生すると普段見慣れているはずの地域の姿が一変し、思いもよらない事態に遭う恐れがあります。そこで、新型コロナウイルス渦の中、地域の皆様が集まって「まち歩き」や「集会等」を行わずに作成する方法を記載いたしました。また、「まち歩き」などを行うときは、必要最小人数で行っていただき、作成後は地域の皆様に配布しまして、地域の訓練などで活用し随時内容の見直しを行い、より効果的な自治会防災マップの作成を目指してください。

STEP 1 【 事前準備 】

マップの作成は、「【参考】自治会防災マップ」を参考にして、災害時、自分たちの地域にはどのような危険性があるのかを確認しましょう。

マップ作成で不明な点や相談などは、防災課（0463-82-9621）へ連絡してください。

STEP 2 【 マップ作成 】

「【参考】自治会防災マップ」に、災害による危険箇所や自治会の一時避難場所や避難所など、また、想定される避難経路、注意箇所、地域の特性などを直接書き込み、防災課へ提出してください。



STEP 3 【 内容校正 】

自治会が作成した「自治会防災マップ」を防災課でデータ化しますので、その内容を確認してください。

確認後「自治会防災マップ」を必要部数印刷し、自治会へ提供しますので地域の皆様に配布していただき、地域の皆様と危険箇所などを共有してください。



STEP 4 【 応用編 】

「自治会防災マップ」は、まだ、未完成です。

よい時期を捉え「まち歩き」や「集会等」を行い、気付いた点、変化した点などを「自治会防災マップ」に反映させましょう。また、防災訓練などでも活用していただき、随時内容を見直しましょう。

